



2027年5月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2026年10月9日

上場会社名 株式会社 毎日コムネット

上場取引所 東

コード番号 8908 URL <https://www.maicom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野田 博幸

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 半田 浩

TEL 03-3548-2111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年5月期第1四半期	5,191	8.3	316	10.7	299	19.0	207	18.0
2026年5月期第1四半期	4,792	8.1	286	123.6	251	149.6	175	133.7

(注) 包括利益 2027年5月期第1四半期 206百万円 (9.6%) 2026年5月期第1四半期 188百万円 (218.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	12.09	—
2026年5月期第1四半期	9.96	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年5月期第1四半期	27,221	13,964	50.4
2026年5月期	28,138	14,237	49.7

(参考) 自己資本 2027年5月期第1四半期 13,713百万円 2026年5月期 13,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	10.00	—	28.00	38.00
2027年5月期	—				
2027年5月期 (予想)		10.00	—	29.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 5月期の連結業績予想（2026年 6月 1日～2027年 5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,990	6.2	313	△37.9	245	△42.2	170	△42.1	9.93
通期	25,960	△4.0	2,950	0.4	2,800	1.5	1,900	0.4	110.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年5月期1Q	18,000,000 株	2026年5月期	18,000,000 株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	877,194 株	2026年5月期	877,194 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年5月期1Q	17,122,806 株	2026年5月期1Q	17,622,814 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、事業の方向性を明確にし、戦略的投資を促進するため、不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門の3部門からなる「不動産ソリューション事業」と課外活動ソリューション部門と人材ソリューション部門の2部門からなる「学生生活ソリューション事業」の2事業（セグメント）計5部門で事業展開を図っております。

また、2027年5月期の通期連結業績見通しにつきましては、2026年7月10日付の2026年5月期決算短信で公表しており、売上高25,960百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益2,950百万円（同0.4%増）、経常利益2,800百万円（同1.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,900百万円（同0.4%増）を計画しております。

当第1四半期連結累計期間の業績については、エネルギーマネジメント部門において、天候不順に伴う太陽光発電量の減少により業績が前年同四半期を下回ったものの、その他の部門の業績は前年同四半期を上回り、順調に推移しました。なお、不動産デベロップメント部門における販売用不動産の売却は、下期に計画しております。

その結果、売上高は5,191,541千円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益は316,702千円（同10.7%増）、経常利益は299,393千円（同19.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は207,070千円（同18.0%増）となりました。

① 売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は5,191,541千円（前年同四半期比8.3%増）となりました。セグメント別には不動産ソリューション事業の売上高は3,995,849千円（同8.4%増）、学生生活ソリューション事業の売上高は1,195,691千円（同8.2%増）となりました。また、部門別では、不動産デベロップメント部門は747千円（同11.9%増）、不動産マネジメント部門は3,905,094千円（同9.1%増）、エネルギーマネジメント部門は90,007千円（同17.3%減）、課外活動ソリューション部門は641,714千円（同8.3%増）、人材ソリューション部門は553,977千円（同8.1%増）となりました。

なお、エネルギーマネジメント部門の売上高の減少は、天候不順による太陽光発電量の減少によるものであります。

② 営業利益

当第1四半期連結累計期間の不動産ソリューション事業の売上総利益は842,555千円（前年同四半期比4.8%増）、セグメント利益は512,007千円（同7.0%増）となりました。

なお、不動産ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の増加は、主に不動産マネジメント部門の売上高の増加によるものであります。

また、学生生活ソリューション事業の売上総利益は530,221千円（同11.1%増）、セグメント利益は65,874千円（同26.0%増）となりました。

なお、学生生活ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の増加は、課外活動ソリューション部門及び人材ソリューション部門の売上高の増加によるものであります。

その結果、各セグメントに配分していない全社費用261,180千円（同6.7%増）を調整し、全社の当第1四半期連結累計期間の営業利益は316,702千円（同10.7%増）となりました。

③ 経常利益

当第1四半期連結累計期間の営業外損益は△17,308千円（前年同四半期は△34,630千円）となり、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は299,393千円（前年同四半期比19.0%増）となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の法人税等に101,345千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失9,021千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は207,070千円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は27,221,437千円となり前連結会計年度末に比べ916,641千円減少いたしました。この減少の主な要因は、現金及び預金が972,056千円の減少、受取手形及び売掛金が113,577千円の減少、有形固定資産が64,212千円の減少、販売用不動産が55,904千円の増加及び流動資産のその他が188,599千円増加したことによるものであります。

負債合計は13,257,010千円となり前連結会計年度末に比べ643,859千円減少いたしました。この減少の主な要因は、未払法人税等が466,159千円の減少、賞与引当金が242,840千円の減少、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が189,030千円の減少、支払手形及び買掛金が127,954千円の増加及び流動負債のその他が135,459千円増加したことによるものであります。

また、純資産合計は13,964,426千円となり前連結会計年度末に比べ272,781千円減少いたしました。この減少の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益207,070千円、前期の剰余金の処分による配当金479,438千円、その他有価証券評価差額金が8,608千円の増加及び非支配株主持分が9,021千円減少したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度の49.7%から50.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、現時点では、2026年7月10日に公表いたしました業績予想の修正は行ないませんが、第1四半期連結累計期間の業績は計画を大きく上回り推移しており、今後の進捗状況により業績予想について開示すべき情報の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

また、通期の連結業績予想につきましては、不動産マネジメント部門においては3月～4月、人材ソリューション部門においては2月～3月に売上高が季節変動性により集中いたしますので、現時点では、2026年7月10日に公表いたしました業績予想及び配当予想の修正は行ないません。

なお、不動産デベロップメント部門における販売用不動産の売却の時期、売却の金額によっては、四半期の売上高及び利益が大きく変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,204,504	8,232,447
受取手形及び売掛金	450,214	336,636
販売用不動産	8,880,411	8,936,316
仕掛品	25,519	59,244
貯蔵品	16,855	16,935
その他	1,374,527	1,563,127
貸倒引当金	△474	△367
流動資産合計	19,951,559	19,144,341
固定資産		
有形固定資産	4,411,716	4,347,503
無形固定資産	761,204	742,110
投資その他の資産		
その他	3,014,000	2,988,082
貸倒引当金	△400	△601
投資その他の資産合計	3,013,599	2,987,481
固定資産合計	8,186,519	8,077,095
資産合計	28,138,078	27,221,437
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	566,409	694,363
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	3,064,620	1,808,620
未払法人税等	549,311	83,152
賞与引当金	334,000	91,160
資産除去債務	17,733	13,999
その他	1,750,678	1,886,138
流動負債合計	6,882,753	5,177,433
固定負債		
長期借入金	5,230,673	6,297,643
役員退職慰労引当金	304,870	314,570
資産除去債務	71,078	71,282
その他	1,411,495	1,396,080
固定負債合計	7,018,116	8,079,576
負債合計	13,900,870	13,257,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	775,066	775,066
資本剰余金	511,183	511,183
利益剰余金	13,403,568	13,131,200
自己株式	△762,728	△762,728
株主資本合計	13,927,091	13,654,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,031	58,639
その他の包括利益累計額合計	50,031	58,639
非支配株主持分	260,086	251,064
純資産合計	14,237,208	13,964,426
負債純資産合計	28,138,078	27,221,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	4,792,864	5,191,541
売上原価	3,512,083	3,818,765
売上総利益	1,280,781	1,372,776
販売費及び一般管理費	994,665	1,056,074
営業利益	286,116	316,702
営業外収益		
受取利息	8,031	14,733
受取配当金	3,514	5,410
持分法による投資利益	2,393	2,210
助成金収入	100	1,700
受取賃貸料	773	820
固定資産売却益	—	564
雑収入	4,481	3,648
営業外収益合計	19,293	29,088
営業外費用		
支払利息	41,410	39,259
資金調達費用	11,726	7,109
その他	786	27
営業外費用合計	53,923	46,397
経常利益	251,486	299,393
税金等調整前四半期純利益	251,486	299,393
法人税、住民税及び事業税	78,538	75,423
法人税等調整額	6,879	25,921
法人税等合計	85,417	101,345
四半期純利益	166,069	198,048
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,393	△9,021
親会社株主に帰属する四半期純利益	175,462	207,070

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	166,069	198,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,508	8,608
その他の包括利益合計	22,508	8,608
四半期包括利益	188,577	206,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,971	215,678
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,393	△9,021

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計 算書計上額 (注) 2
	不動産ソリ ューション事業	学生生活ソリ ューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	263,042	1,105,064	1,368,106	—	1,368,106
その他の収益(注) 3	3,424,758	—	3,424,758	—	3,424,758
外部顧客への売上高	3,687,800	1,105,064	4,792,864	—	4,792,864
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,687,800	1,105,064	4,792,864	—	4,792,864
セグメント利益	478,576	52,263	530,839	△244,723	286,116

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△244,723千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計 算書計上額 (注) 2
	不動産ソリ ューション事業	学生生活ソリ ューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	274,587	1,195,691	1,470,279	—	1,470,279
その他の収益(注) 3	3,721,262	—	3,721,262	—	3,721,262
外部顧客への売上高	3,995,849	1,195,691	5,191,541	—	5,191,541
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,995,849	1,195,691	5,191,541	—	5,191,541
セグメント利益	512,007	65,874	577,882	△261,180	316,702

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△261,180千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	151,108千円	139,104千円
販売用不動産の減価償却引当金繰入額	58,631千円	47,761千円
のれんの償却額	2,299千円	一千円
資産除去債務の時の経過による調整額	202千円	204千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。